

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 白梅の里作成日: 平成 29 年 10 月 13 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	運営推進会議の案内や議事録、季刊誌、近況報告書を家族に送付し、ホーム側から伝える努力はしているが、家族がホームに集まって交流する機会がないため、行事を兼ねた家族交流会を企画し、利用者を中心に、家族とホーム、地域が支え合う関係作りに取り組んでいく。	利用者と家族と一緒にレクリエーションや食事をして過ごし、管理者や職員と懇談する機会を設け、ホームの運営や取り組みを報告し、家族の理解や協力を得られるよう取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	大変協力的な区長の存在があつての地域交流になっている。現在の窓口を活用し、地域の一員としての活動を広げ、認知症やグループホームの周知に努め、気軽に地域の方が訪ねやすいホームを目指していく。	民生委員の見学会等を企画し、古民家を改築した家庭的なグループホームを多くの人に知ってもらい、入居者の紹介等の協力を呼びかけていく。また、保育園児との交流や小・中学校の体験学習の受け入れ等、異年齢との交流にも取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。